

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

中国市場の炭素材料関連製品の動向

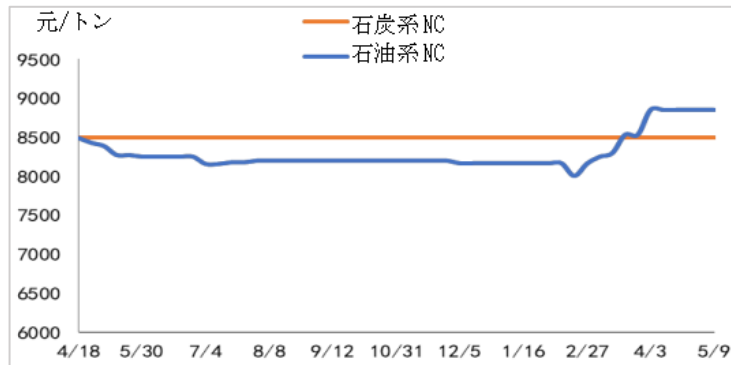
(2026年4月)

1. ニードルコークス

2026年4月の中国におけるニードルコークス（以下、NC）市場は、原料高を背景に製造コストが押し上げられ、製品価格も上昇基調で推移した。月末にかけて生産設備全体の操業率が低下に転じており、5月の国内生産量は減少する見通しである。4月末時点におけるNCの市場価格は以下の通りとなっている。

● 中国国産 NC 価格動向（1元=23.52円で換算）

- 石炭系 NC：7,500~8,500 元/トン（約 17.64~19.99 万円/トン）
- 石油系 NC：8,100~9,600 元/トン（約 19.05~22.58 万円/トン）
- 生コークス（石炭系・石油系）：6,400~7,700 元/トン（約 15.05~18.11 万円/トン）



出典：ICC 資訊

図1. 石油系 NC と石炭系 NC の価格推移（2025年4月~2026年5月）

● 輸入 NC 価格動向（1ドル=159.49円で換算）

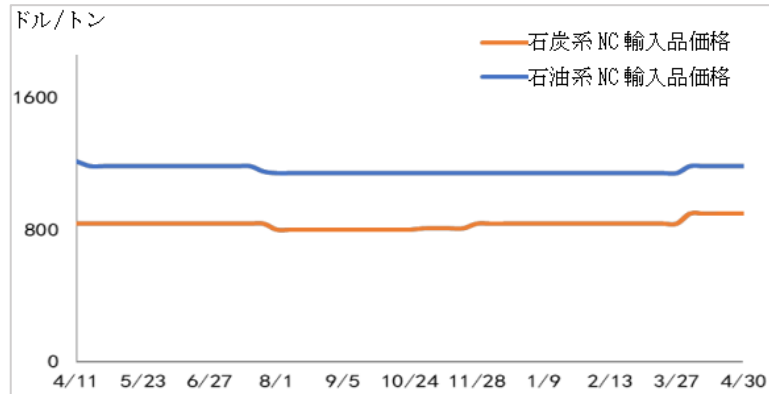
- 石炭系 NC
 - 日本製：830 ドル/トン（約 13.24 万円/トン）
 - 韓国製：840 ドル/トン（約 13.40 万円/トン）
- 石油系 NC
 - 英国製：925~1,125 ドル/トン（約 14.75~17.94 万円/トン）
 - 日本製：1,100~1,300 ドル/トン（約 17.54~20.73 万円/トン）

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

- 負極用コークス：760～860 ドル/トン（約 12.12～13.72 万円/トン）



出典：ICC 資訊

図 2. NC 輸入品の価格推移（2025 年 4 月～2026 年 4 月）

原料動向をみると、炭素系ではコールタールの値下がりを受けて石炭ピッチ価格が下落した。月末時点の改質ピッチは 4,700～5,500 元/トン（約 11.05～12.94 万円/トン）、中温ピッチは 4,850～5,400 元/トン（約 11.41～12.70 万円/トン）で取引された。他方、石油系は原油価格の高止まりを背景に、低硫黄分オイルスラリーが高値圏で推移した。NC メーカーの買い気が強く、同原料の供給はタイトな状況が続いている。

2. 石油コークス

4 月、石油コークス価格が堅調に推移しており、一部の製油所は設備保全を実施したため、供給量が減少した。各製油所の石油コークス価格は表 1 に集約している。

表 1. 低硫黄分石油コークスの価格

企業別		価格（元/トン）		
		4 月 1 日	4 月 30 日	増減幅
低硫黄分コークス	大港石化	4,540	4,600	△60
	大慶石化	4,830	4,830	0
	撫順石化	5,111	5,111	0
	錦西石化	4,700	4,700	0
	錦州石化	4,800	4,830	0
	惠州石化	4,850	4,750	▽100
負極用	安慶石化	5,350	5,350	0

CMI 株式会社

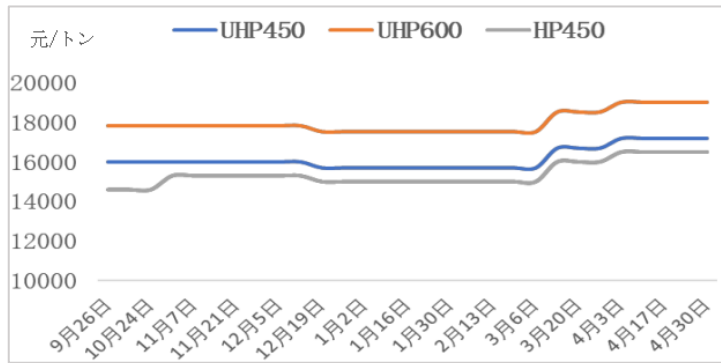
横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

3. 黒鉛電極

主原料（NC）の価格上昇に伴い、黒鉛電極の市況も値上がりへと転じた。4月30日時点の規格別市場価格は、UHP400mmが1トンあたり17,200~17,700円（約40.45~41.63万円）、UHP450mm（NC配合率30%）が16,700~17,200円（約39.28~40.45万円）、UHP600mmが18,700~19,200円（約43.98~45.16万円）、UHP700mmが21,200~22,200円（約49.86~52.21万円）となった。

一方、黒鉛電極メーカーの稼働率は安定的に推移した。ICC 資訊のデータによると、全国135社の電炉鋼メーカーの稼働率は51.14%、粗鋼の日次生産量は34.08万トンであった。4月末時点における全国製鉄所の黒鉛電極の消費量は日量1,214トンで、前週比で0.8%減少した。



出典：ICC 資訊

図3. 製品別黒鉛電極の価格推移（2025年9月~2026年4月）

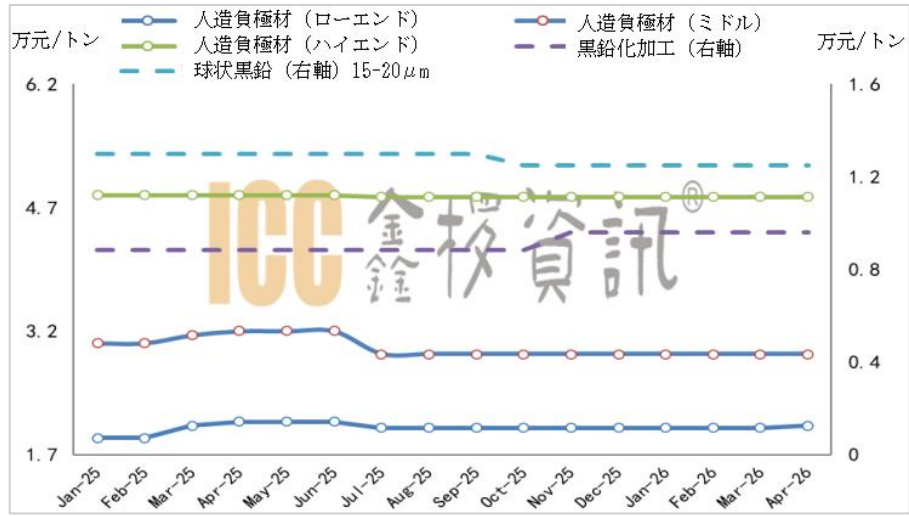
4. 負極材

4月の負極材産業は高水準の稼働率で推移し、生産拡大のペースが一段と加速した。大手企業および中堅メーカーは、安定した受領枠の確保と一体化の生産体制を背景に、フル生産を維持した。中小メーカーにおいても、エネルギー貯蔵向け需要の回復に伴い、稼働率が段階的に向上した。中東情勢の緊迫化を背景とした石油コークス価格の持続的な上昇に加え、ならびに原油価格と運賃の高騰により、負極材企業の生産コストが大幅に押し上げられた。

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683



出典：ICC 資訊

図 4. 負極材と黒鉛化加工の価格推移 (2025 年 1 月～2026 年 4 月)

炭素材料関連製品価格表 (2026 年 4 月 30 日)

製品	指標	税込価格 (1 トン当たり)	
		人民元 (万元) ・米ドル	日本円 (万円)
石油コークス	1#A	0.45~0.51	10.58~12.00
	1#B	0.48~0.49	11.29~11.52
輸入石油コークス	1#A	0.49~0.50	11.52~11.76
	1#B	0.42~0.43	9.88~10.11
煅焼コークス	低硫黄分	0.63	14.82
石炭ピッチ	改質ピッチ	0.47~0.55	11.05~12.94
	中温ピッチ	0.49~0.54	11.52~12.70
被覆ピッチ	軟化点 200	0.60~0.70	14.11~16.46
	軟化点 280	1.30~1.50	30.58~35.28
中国 NC	石炭系生コークス	0.73	17.17
	石炭系煅焼コークス	0.79	18.58
	石油系生コークス	0.75	17.64
	石油系煅焼コークス	0.93	21.87
海外 NC	石炭系 (日本)	830	13.24

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

	石炭系 (韓国)	840	13.40
	石油系 (日本)	1,200~1,300	19.14~20.73
	石油系 (英国)	1,025~1,225	16.35~19.54
黒鉛電極	UHP450mm	1.72~1.77	40.45~41.63
	UHP450mm (NC 含有量 30%)	1.67~1.72	39.28~40.45
	UHP550mm	1.82~1.87	42.81~43.98
	UHP600mm	1.87~1.92	43.98~45.16
	UHP650mm	1.97~2.02	46.33~47.51
	UHP700mm	2.12~2.22	49.86~52.21
黒鉛化加工	箱型炉	0.87~1.05	20.46~24.70
	アチソン炉	1.02~1.25	23.99~29.40
天然負極材	ローエンド	1.60~2.90	37.63~68.21
	ミドルレンジ	3.30~4.10	77.62~96.43
	ハイエンド	5.00~6.50	117.60~152.88
人造負極材	ローエンド	1.75~2.35	41.16~55.27
	ミドルレンジ	2.37~3.47	55.74~81.61
	ハイエンド	4.50~7.80	105.84~183.46
球状黒鉛	大球 (15~20 μ m)	1.15~1.35	27.05~31.75
	小球 (6 μ m)	1.75~1.95	41.16~45.86
天然黒鉛	黒竜江	0.26~0.29	6.12~6.82
	山東省	0.29~0.32	6.82~7.53

注1：中国国内価格は税込出荷価格。換算レートは1元=23.52円、単位は万元/トン。

注2：海外NC価格はCIF価格。換算レートは1ドル=159.49円、単位はドル/トン。

情報源：ICC 資訊